

科目区分：外国語科目(中国語)

授業科目名	中国語					学期	曜日	校時
英語名	Chinese							
担当 教官名	葛城 明子	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	火曜日 火曜日 木曜日	1校時 2校時 1校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>私たちが一般に「中国語」と呼んでいるのは、中国で全国的に通用する共通語のことである。中国は国土が広く、日本の約26倍もあり、方言が数多くある（一般に七大方言という）。各方言間は発音が大きく異なり、互に通じない。そこで全国共通の言語が必要なのである。共通語は“普通话”といい、北方方言を基盤とし、北京語の発音を標準音としている。</p> <p>「中国語」ではその基礎を学ぶ。まず正しい発音の習得をめざす。次に挨拶言葉や基本文法を学ぶ。各課ともまず新しい学習内容を説明した後、「トレーニング」と「ヒアリング」は宿題とし、次の時間に答え合わせや補足説明をするというやり方で進めていく。履修生は授業時は大きい声で発音し、積極的に取り組むこと。また各自付録のCDを使って、繰り返し発音の練習をしてほしい。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
<p>テキスト：塚本慶一監修・劉穎著『《新版》1年生のコミュニケーション中国語』（白水社） 辞書：『プログレッシブ中国語辞典』（小学館）</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
火-1:Lc・d 火-2:Eー 木-1:T四	平常の学習状況（出席状況、発音、宿題など）と定期試験の成績により、総合的に評価する。							
授 業 計 画								
第1回：中国語とは（入門） 発音（単母音 声調）								
第2回：発音（子音1 無気音と有気音 軽声）								
第3回：発音（子音2 複母音 声調符号のつけ方）								
第4回：発音（鼻母音 声調の変化 儿化音）								
第5回：挨拶語 第1課（人称代名詞 動詞“是” 助詞“呢”）								
第6回：第1課（副詞“也” “请” 自己紹介）								
第7回：トレーニング1 ヒアリング1								
第8回：第2課（指示代名詞1 “吗” “不” “什么” “的”）								
第9回：トレーニング2 ヒアリング2								
第10回：第3課（指示代名詞2 形容詞述語文 “怎么样”）								
第11回：トレーニング3 ヒアリング3								
第12回：第4課（数詞 助詞“吧” 数量を表す語）								
第13回：人民元の数え方 トレーニング4								
第14回：ヒアリング4 *質問受付時間：火曜日 12:00 ~ 13:00 非常勤講師控室								